

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 8 - 1
要綱上の事業名称	(25)市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	災害公営住宅入居者交流施設設置
全体事業費	8,716千円
<p>【事業概要】 市営田老三王災害公営住宅の敷地内に、入居者間のコミュニティ形成を図ることを目的とした交流施設（四阿、テーブル、ベンチ、花壇、児童遊具、健康遊具）を整備する。</p> <p>入居者からは、「慣れない集合住宅生活によりあまり外に出なくなった」、「近くに気軽に集まれる場所がほしい。」という声や「交流が無いため、誰が住んでいるのかもわからない。」という話が寄せられている。また、交流施設の整備に関して住宅の管理人と意見交換を行った結果、花壇、遊具等の具体的な整備要望を受けている。</p> <p>入居者は比較的高齢者が多く、平成31年2月末現在で、田老三王災害住宅〔共同住宅1～10号棟（71戸）〕については、65歳以上の高齢者が64人、うち16人は単身入居者である。</p> <p>【事業内容】 今回提出では、花壇、児童遊具、健康遊具の整備費を要望。 （四阿、テーブル、ベンチの整備費は前回使途協議済）</p> <p>【基幹事業との関連性】 入居者同士の交流が増えることにより、入居者の居住環境をさらに良くすることはもちろん、住民同士によるお互いの見守り、特に一人住まいの高齢者の見守りにもつながることから、入居者の交流施設の整備を行い、災害公営住宅の整備を補完、促進するものである。</p> <p>【事業費】 10,000千円：H29.12.12提出分 ▲1,284千円：今回提出分（四阿、テーブル、ベンチ整備費 ▲3,907千円 花壇、児童遊具、健康遊具整備費 +2,623千円）</p> <hr/> <p>合計 8,716千円</p> <p>【事業期間】 H31.1月～H31.3月</p>	

この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。